

ま と め 5 分	(まとめ) ・自分がどのようなアニメーションを作りたいか考える。  ・次回以降の予告をする。	・2時間の制作時間でできることの見通しを立てるように促す。 ・残り3時間の授業の活動の流れがつかめるようにする。	
-----------------------	---	---	--

9 本事例における観点別学習状況の判断の例

題材の評価規準		◎Aの具体例 ■Cへの手立て
知	色光や視点、画面構成や動きなどのアニメーション表現の特性や造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	◎色光や視点、画面構成や動きなどの性質やそれらが感情にもたらす効果を多様な視点から理解したり、幅広い視野に立って造形的な特徴などを基に、全体のイメージなどで捉えることを理解したりしている。 ■色光や視点、画面構成や動きなどの性質やそれらが感情にもたらす効果をより実感的に理解できるよう、具体例を示しながら考えさせる。
技	意図に応じて撮影方法やアニメーションの表現方法を創意工夫し、目的や計画を基に創造的に表している。	◎意図に応じて多様な視点からアニメーションの素材の特性を効果的に生かすとともに、撮影方法や表現方法について試行錯誤を重ねて創意工夫し、主題をあらゆる可能性から追求して創造的に表している。 ■アニメーションの素材の特性の生かし方や様々な表現方法について実際に素材を動かしながら説明したり、試させたり、主題を確認させて生徒自身が表したいことを整理させたりする。
発	アニメーション表現の特性を生かした主題を生成し、映像表現の視覚的な要素の働きについて考え、創造的な表現の構想を練っている。	◎アニメーション表現の特性を基に感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、映像表現の要素として、幅広く形体や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 ■感じ取ったことや考えたことなどを振り返らせたりしながら、主題とアニメーション表現の要素の効果や構成などとの関係について考えさせる。
鑑	造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。	◎多様な視点に立って、造形的なよさや美しさをより深く感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて、自分としての根拠をもちながら関連付けて捉え、見方や感じ方を深めている。 ■主題から作品を見つめさせたり、作者の心情について考えさせたりすることや、自己の表現の活動を振り返らせて、表現で学んだことと関連させながら見方や感じ方が深められるようにする。
態 表	主体的にアニメーション表現の特性を学び、そこから感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現の創造活動に取り組みようとしている。	◎より主体的に自ら進んで表現の創造活動に取り組み、よりよい表現を目指して、表現の特性の生かし方について考えようとしたり、知識を効果的に活用し、形体や色彩などについて試行錯誤を重ねて創意工夫したりして粘り強く創造的に表そうとしている。 ■生徒自身の表したいことを整理させ、様々なアニメーション表現を具体的に示し、それらの生かし方から主題を基にした構想を練らせたり、主題を追求して表すことができるようにしたりする。
態 鑑	主体的にアニメーション作品の特性や表現効果などを感じ取り、作者の制作意図や創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組みようとしている。	◎より主体的に自ら進んで鑑賞の創造活動に取り組み、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて幅広く考え、粘り強く見方や感じ方を深めようとしている。 ■自己の作品の意図と関連させ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて気付かせるようにする。

令和4年(2022年)度 — 令和6年(2024年)度

高校美術 研究紀要

令和7年12月発行

〈発行〉  
奈良県高等学校美術・工芸教育研究会

〈 編集担当高校 〉  
 県立高円芸術高校  
 奈良市立一条高校  
 県立磯城野高校  
 県立二階堂高校  
 県立高田高校  
 橿原学院高校  
 関西文化芸術高校  
 奈良育英高校